

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

	コード	名 称	区分	コード	名 称
事業名	450	在宅要介護者歯科保健推進事業	会計	01	一般会計
基 本 施 策	06	高齢者の健やかな生活を支える	款	04	衛生費
施 策	6	保健福祉サービスの充実	項	01	保健衛生費
			目	01	保健衛生総務費
			細目	105	在宅要介護者歯科保健推進事業
			細々目	01	在宅要介護者歯科保健推進事業
基本計画該当頁		73	行革大綱の重点事項番号		
担当部課	コード	130900	評価者	22	9653
	名称	健康福祉部 健康推進課	氏 名	清水 健司	(内線) 2665

事業の計画・内容

	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業目的	自宅で寝たきり若しくはそれに近い状態にある在宅要介護者で歯科健診を受けることが困難な市民	対象者の口腔衛生の向上が図れる
	(※対象件数)	
根拠法令・要綱等 伊賀市在宅要介護者歯科訪問健診事業実施要綱		
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	
事業内容	訪問歯科健診を伊賀歯科医師会に委託し、実施した。 ※8020 人生80年時代において、20本の歯があれば食生活にほぼ満足できるといわれることから、生涯自分の歯で食べる楽しみを味わえるようにとのことで生まれた運動です。	受診者数は、ごく僅かであるが、住所地でみると旧町村にも広がりがある。 また、口腔衛生と権利擁護業務(高齢者あんしん・みまもりネットワーク)の推進となる。

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	☐ 直営 ☐ 指定管理 ☐ 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

年度						平成19年度 決算内容				平成20年度 決算内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容				平成24年度 計画内容			
						事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
進捗状況	委託						委託料			(千円) 356	委託料			(千円) 392	委託料 その他			(千円) 332 1	委託料 その他			(千円) 332 1	委託料 その他			(千円) 332 1			
	工事																												
	進捗率 (%)																												
事業投入人員						事業費計(A)		Σ	356	事業費計(A)		Σ	392	事業費計(A)		Σ	333	事業費計(A)		Σ	333	事業費計(A)		Σ	333				
						人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720				
フルコスト (A)+(B)						1,076				1,112				1,053				1,053				1,053							

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	356	392	333	333	333
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	356	392	333	333	333
計		356	392	333	333	333
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
受診者数	人	目標 5 実績 11	目標 7 実績 14	8	8
		目標 — 実績	目標 実績		
		目標 — 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
再受診者	再受診者が減少することは、口腔保健指導の向上につながる。	人	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	健康増進法により、歯科外来健診が不可能な人にとっては口腔衛生上必要である。 三重県の「ヘルシービーブルみえ・21」においても、歯や口の健康は介護予防につながる旨の8020を展開中
有効性	4	自分の歯はもとより、入れ歯でも健診での手入れの指導を受け、実行することにより、今まで食べられなかったものを口にすることができるようになり健康状態の改善につながっている。
達成度	4	目標は、達成している。
効率性	3	治療を要する場合は、保険診療として自己負担がある。 なお、コストは高いが、医療費の抑制に運動しており、削減の余地はない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	歯科医師会において救急救命研修を導入し、訪問時に家人に応急処置の指導も実施